

今月の句（令和七年十一月）

兼題「枯野」

千代田岳精会 自作自詠俳句研修会

親子して帰る故郷の枯野道

細川をさむ

枯野原杭を打ち込み測量す

座間萌泉

枯野来て山小屋の灯のあたたかし

橋本千舟

見渡せば枯野を梳きて風抜くる

神田つねこ

枯野原見ることも無く幾星霜

徳本じゅんじ

鳥の声間近に聞こゆ枯野かな

近藤まき